

# 銀の風

- 新任医師を紹介します！ 外科 石飛一成 医師
- 診療科profile『消化器科』（消化器内科）
- 新病院建設NEWS No.5
- 第6回病院まつりを開催しました！
- 「生け花」を展示しています！
- 外来診療一覧、編集後記

Vol. 2 4  
2019 秋号

**大田市立病院** 〒694-0063 大田市大田町吉永1428番地3

大田市立病院の様々な情報をホームページ・facebookに掲載しています。

大田市立病院



ホームページ



facebook

※『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。



石飛 一成 医師

## 新任医師を紹介します！

いしとび かずなり  
外科 **石飛 一成** 医師

皆さん、はじめまして。平成31年4月に外科へ着任した石飛一成と申します。名字で察しがつくかもしれませんが、島根県出身です。幼・小・中・高・大と県東部で過ごしてきましたが、大田市は今回が初となります。

さて、私の専門である外科についてですが、実は、世の中には様々な〇〇外科があります。例えば、筋肉や骨を扱う整形外科、脳や神経を扱う脳神経外科、心臓や血管を扱う心臓血管外科、腎臓や膀胱を扱う泌尿器（外）科などなど、一口に外科と言っても、取り扱う臓器・組織によってその性質は全く異なります。

では、私が所属する外科は何かという話になりますが、消化器・一般外科と言った方が正しいかもしれません。消化器とは、食べ物の通り道である食道や胃・小腸・大腸・肛門、加えて肝臓や胆嚢・膵臓といった腹部の臓器を指します。火事の際に使う消火器ではありません。一般と書いているのは、甲状腺や乳腺、ケガの縫合なども取り扱っているためです。

これらの臓器・組織に生じた病気、例えば虫垂炎(いわゆる盲腸)や胆嚢炎、各種癌を治すべく手術を行っています。ただ、できれば身体にメスを入れたくはありませんよね？2人に1人は癌になると言われる現代日本ですが、胃や大腸の癌は、早期に発見できれば胃カメラや大腸カメラで治療できるかもしれません。つまり、大事なことは早期発見・早期治療です。県や市町村が実施している集団健診やがん検診、かかりつけ医を積極的に利用することが肝要です。

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

## 診療科profile『消化器科』 (消化器内科)

### 『消化器科』が診ている病気って？

消化器科(消化器内科)が取り扱う病気は、肝臓、胆のう、膵臓、食道、胃、小腸、大腸など多岐にわたります。今回は肝臓病に関して説明します。

肝臓はお腹の右上にある、物質の代謝等を司る、いわば工場にあたる臓器です。肝臓は沈黙の臓器と言われ、病気が進行するまで症状が出にくく、黄疸(皮膚が黄色くなる)、腹水(お腹に水がたまる)等の症状が出たときにはすでに進行しています。血液検査等で異常があれば専門医を受診することをお勧めします。次に代表的な肝臓病の説明をします。

#### ○ C型慢性肝炎

C型肝炎ウイルスが肝臓に住みついて、肝臓に炎症を長期にわたっておこし、肝臓に繊維化(肝臓に繊維の筋ができて固くなる)をきたして、肝硬変にまで進行し、肝臓癌、肝不全(黄疸、腹水、吐血)等の重篤な状態に至る可能性があります。

ALT(GPT)が、ごく軽度の異常でも、肝硬変まで進むことがあります。検診などで肝機能異常が見つかったら、お酒のせいなどと自己判断せず、一度専門医の診察を受けられることをお勧めします。

以前はインターフェロン治療が行われていましたが、熱がでたり、食欲がなくなったり等の副作用が強く、また治療しても効かないことも多い状況でした。しかし、現在では飲み薬を2、3か月飲むだけでC型肝炎ウイルスを体から追い出すことができるようになりました。副作用もインターフェロンに比べて非常に少なく、高齢の方も治療ができます。

#### ○ B型慢性肝炎

お母さんから子どもに産道で感染することが多い病気です。1986年以降に出産時の感染予防が行われるようになり、新たな感染は激減しています。大部分の人は10代後半から20代前半にウイルスが減り、その後あまり進行しない非活動性の状態で問題ないことが多いのですが、無症状でもB型慢性肝炎の状態が続き、肝硬変、肝臓癌まで進んでいる方もおられます。

#### ○ その他の慢性肝障害

B型肝炎、C型肝炎でない肝臓病もあります。アルコール性、脂肪肝の重症型である非アルコール性脂肪性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、自己免疫性肝炎などです。

#### ○ 肝臓癌

慢性肝炎が進行すると肝硬変になり、肝臓癌が発生しやすくなります。肝臓癌も早期発見が重要です。肝臓に針を刺して肝臓癌を焼く(ラジオ波焼灼療法)、肝臓を栄養する動脈にカテーテルを挿入し、癌の部分に抗癌剤を注入する(肝動脈化学塞栓療法)、手術等の標準的治療を行っています。

かたくるしい説明となってしまいましたが、肝臓が心配であれば、気軽に大田市立病院の消化器科(消化器内科)を受診してください。

(診療技術部長 兼 消化器科部長 ますはら まさあき 増原 昌明)



(診療技術部長 兼 消化器科部長)  
ますはら まさあき  
増原 昌明 医師

(消化器科 医長)  
いしだ しゅうこう  
石田 周幸 医師

日本肝臓学会専門医・指導医  
日本消化器病学会専門医  
日本消化器内視鏡学会専門医  
日本内科学会総合内科専門医  
日本内科学会認定内科医  
日本消化器病学会指導医  
日本医師会認定産業医

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医  
日本消化器病学会専門医  
日本内科学会認定医  
日本肝臓学会専門医



現在、新病院本体については概ね躯体工事が完了し、内外装の仕上げ工事や設備工事を行うとともに、付属棟及び院内保育所の建設工事に取り掛かっており、9月末現在の工事進捗率は、予定どおりの51.6%となっています。

今後は、来年1月末に本体工事が竣工し建物の引渡しを受けた後、情報システムの整備や医療機器・備品等の設置など移転に向けた準備を進め、来年5月4日に機能移転（引越し）を行い、5月7日に新病院開院（外来診療開始）を予定しています。



〔工事現場の様子（R1.9月時点）〕

土江子ども神楽団  
～ステージイベント～



第6回病院まつりを  
開催しました！

カルシウム摂取量  
セルフチェック



新病院建設現場  
見学ツアー



今年の病院まつりも、大変多くの方にお越しいただきました。  
ありがとうございました！

# 「生け花」を展示しています！

いけばな嵯峨御流教授/日本フラワーデザイナー協会講師である重田卓雄（しげたたくお）さんのご厚意により、病院内1階ロビーにお花を生けていただいています。



これらの生け花は、市立病院に来院される方々に大田の自然の豊かさを伝えたいという思いから、大田市内に咲いているお花を主体にした作品となっています。ぜひ一度ご覧ください。

## 外来診療一覧



(●初めての受診が可能 ○予約の方のみ)

令和元年10月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●隔週		
	呼吸器内科		●			●
	消化器科		●		●	
	循環器科		●	●	●	●隔週
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●	●	●	●	●
	呼吸器外科					●
	心臓血管外科			●※1		
	整形外科	●※2		●※2		●※2
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●※3	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※4				●※4
	耳鼻咽喉科		●		●	
	総合診療科		●			
専門外来	リウマチ外来	○			○	
	腎臓内科		○			
	血液・腫瘍内科			●	●	
	ペースメーカー外来					○※5
	小児神経外来				○※6	
	小児心臓外来		○			
	発達障害外来				○※7	
	乳児健診		○			
	小児予防接種					○
	緩和ケア				○※8	
乳がん検診	○※9		○※9	○※9	○※9	

## ～編集後記～



夏の刺すような暑さも和らぎ、過ごしやすい季節になってきました。病院では、10月から内科に高仁 佑（たかに ゆう）医師が加わり、いっそう地域の皆さまに安心・信頼していただける病院づくりを心掛けていきます。

私は、大田市立病院で働き始めて半年が経ちました。まだまだわからないことが多いですが、『銀の風』と共に成長していきたいと思っています。

今後とも大田市立病院をよろしく願いいたします。

(担当N・T)

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永1428-3

TEL: 0854-82-0330

FAX: 0854-84-7749

【受付時間】 8:30～11:00 (予約の方はこれ以外の時間になることがあります)

※1 第2・4・5水曜日

※2 予約券をお持ちの方は8:30～15:30(初診の受付を制限する場合があります)

※3 隔週で午後の診察(13:15～15:00)もあります

※4 初めて受診される方は8:30～10:30

※5 第2金曜日14:00～16:00

※6 第1木曜日 ※7 第2木曜日 ※8 第3木曜日

※9 前週の火曜日または木曜日にレントゲン撮影があります